

令和3年度第16回庁議提案 審議・報告・その他
 提出日：令和3年11月22日
 担当部・課：財務部財政課〔内線4053〕

①件名
財政収支見通しと今後の対応について
②施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景・目的】 財政の健全な運営と事務の計画的・効率的な遂行を図るため、今後見込まれる事業費とその財源を加味した、令和4年度から令和6年度までの3か年の財政収支見通しを策定するとともに、復興期間終了後を見据えた今後の財源不足等への対応を示し、市議会全員協議会を経て広く市民に周知するもの。</p>
③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 第6章 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち 第2節 持続可能な行財政運営の推進 1 限られた人材、財源等を最大限活用できる体制を構築する</p>
④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和3年10月8日 予算編成方針等事務説明会において財政収支見通し（中間案）の説明
⑤主要内容
<p>1 財政収支見通しの概要 2 歳入の見通し 3 歳出の見通し 4 収支見通し 5 今後の対応 ※詳細は別紙のとおり</p>
⑥実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【効果】 1 今後見込まれる財源不足額が数値化され、庁内のみならず議会や市民と情報が共有化される。 2 総合計画の実施計画期間中の財政状況が把握可能となる。 3 復興期間終了後を見据え、経常的経費等の削減の必要性が明確化される。</p>
⑦他の自治体の政策との比較検討
仙台市においても毎年度作成している。
⑧今後の予定及び施行予定年月日
令和3年12月中旬 ホームページに掲載
⑨その他